



令和7年度 川口市立戸塚綾瀬小学校だより

【本校HP】⇒
ご覧ください



あ や せ

<10月号>

令和7年10月1日

本校の埼玉県と全国の学力・学習状況調査結果と授業づくりの重点

校長 栗原 元一

4月17日に「全国学力・学習状況調査」（6年生対象：国・算・理）4月23日に「児童質問（6年生対象）」を、5月2、9、16日に「埼玉県学力・学習状況調査（4～6年生対象：国・算）」及び「児童質問調査（4～6年生対象）」を実施しました。集計結果をもとにした教職員による分析が終了いたしましたので、この調査からみた本校の学力・学習状況と授業づくりの重点について、概要をご説明いたします。

※なお、本調査結果は、令和7年4月・5月時点のものです。

【埼玉県学力・学習状況調査結果から】◎・・・良い点、▲・・・課題

（1）埼玉県全体の平均（正答率）との比較

◎国語、算数ともに、各学年とも県平均を上回っています。

◎「昨年度からの学力の伸び具合」は、5年生の国語・6年生の算数で県の平均的な伸びより上回っています。（4年生は、今年度初めて本調査に参加しているため、「伸び」は判定できません。）

（2）質問紙調査からみられる学習・生活状況（以下は、4・5・6年生共通の項目）

◎「友達は自分のよいところを認めてくれる。」と、児童は思っています。

◎授業の前に学習の準備をしっかりとすることができていると児童は思っています。

◎「進んで掃除をし、担当場所をきれいにしている。」と、児童は思っています。

▲1ヶ月の読書冊数が、県平均・市平均と比較して少ないです。

▲身の回りの整理整頓をすることに課題があると児童は考えています。

【全国学力・学習状況調査結果から】◎・・・良い点、▲・・・課題

◎国語、算数、理科ともに全国平均を上回っています。

◎授業で学んだことを、次の学習や実生活に生かすことができている児童が多いです。

◎学習が好きで、得意であると思っている児童が多いです。

◎教師が自分のよいところを認めてくれていると思っている児童が多いです。

◎授業や学校生活で、友達や周りの人の考えを大切に、協力して課題解決をしていると思っている児童が多いです。

▲新聞を読んでいる児童が少ないです。

【調査結果を踏まえた授業づくりの重点】

（1）授業の始まりと終わりの時刻を守る、45分間授業の確実な実施をします。

（2）学習課題やめあてを明示し、学習の見通しをもたせた上で、個人の学び・集団での学びの時間を確保。授業のまとめや振り返りを行い、学習内容の定着を図ります。

（3）「できた・わかったがあふれる授業」を通した自己肯定感の高揚を図ります。

【ご家庭へのお願い】※さらなる学力アップのため、以下の取組を継続してください。

・学習用具の準備（教科書・ノート・下敷き・筆記用具・その他学習に必要なもの）の確認や宿題の見届けをお子様の実態に合わせてお願いいたします。

・連絡袋（連絡帳や配付物、提出物）の確実な確認をお願いいたします。

・整理整頓の仕方についての声かけと見届けをお願いいたします。

・早寝・早起き・朝ごはんの生活習慣づくりをお願いいたします。

【その他】

・該当学年児童の保護者様には、児童の個票を担当からお渡しさせていただきます。

（6年生の全学調結果は、個人面談で配付済。4～6年生の県学調結果は、10月上旬に配付を予定しています。）

・学校での学習や家庭学習等についてご心配なことがございましたら、担任へご相談ください。

川口市教育大綱（令和3～7年度）

一人ひとりが輝く、

しなやかさとたくましさをそなえた人材を育てる
川口の教育